

# 新型コロナウイルス感染拡大防止のための 劇場ご利用方法のお願い

当館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内の消毒や換気を行うなど、利用者の皆様が安心してご利用いただける取り組みを進めております。今後は「新しい生活様式」をはじめ、内閣官房(新型コロナウイルス感染症対策推進室)による開催制限等、関連する業界団体が作成したガイドラインに沿って、下記のとおり運営を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 全ての方へのお願い(来場者・出演者・主催者・スタッフ)

- ◆予めご自宅等で検温をお願いします。37.5度以上の発熱や風邪症状(せき・くしゃみ、喉の痛みなど)のある方、また、だるさ、息苦しさがある方、体調に不安がある方は来館をお控えください。
- ◆施設入館時に手指消毒又は石鹸による手洗いをお願いします。
- ◆マスク着用又はハンカチで口を覆う等の咳エチケットをお願いします。
- ◆ホワイエ、舞台上、舞台裏(楽屋、控室等)すべて、最低1m(できれば2m)人と人との距離を確保してください。社会的距離の確保の徹底をお願いいたします。
- ◆ゴミはお持ち帰りください。
- ◆大声での会話はご遠慮ください。

## 主催者様へのお願い

- ◆来場者・出演者用の消毒液を用意し、ホール入口や出演者入口等に設置してください。
- ◆公演前後を含めて頻りに手指消毒又は石鹸による手洗い等を行うなど、感染防止対策を行ってください。
- ◆劇場内は1時間に5分程度、ドアを開けるなど換気を行ってください。楽屋・ホワイエについても、適宜ドアや窓を開けるなど換気を行ってください。
- ◆開演前後及び休憩時は、来場者同士が距離を確保するよう、ロビー・ホワイエで呼び掛けをお願いします。
- ◆入場者数の上限は、客席定員1/2の73人を目安とし、前後左右の席を空けて利用してください。  
(同一グループ内〔5人以内に限り〕では座席間隔を設けなくともよい。異なるグループ間では座席を1席空ける。)
- ◆来場者が、ステージ上を除く客席・楽屋・ホワイエにおいて、大声での歓声・声援等を発し、又は歌唱する恐れのないものについては、定員の100%以内(147名)とします。この場合は、本ガイドラインに加え、下記、「催物の開催制限等、イベント等における感染症拡大防止ガイドライン遵守徹底に向けた取組強化等について」※を守り、「感染防止チェックリスト」「体調確認表」2種の書面提出が必要となります。

\*\*\*\*\*

## ※「催物の開催制限等、イベント等における感染症拡大防止ガイドライン遵守徹底に向けた取組強化等について」

- 消毒の徹底(感染リスクの拡散防止)
- マスク着用の担保(感染リスクの拡散防止)マスクを持参していない者がいた場合は主催者側でマスクを配布し、着用率100%を担保。
- 参加者及び出演者の制限(感染リスクの拡散防止)  
有症状者の出演・入場を確実に防止する措置の徹底(来場者全員の検温の実施、有症状の出演者は出演・練習を控えること、主催者が払い戻しの措置等を規定しておくこと等)
- 参加者の把握(感染リスクの拡散防止) 事前予約時又は入場時に連絡先を確実に把握すること
- 大声を出さないことの担保(大声の抑止)大声を出す者がいた場合、個別に注意・対応等ができるよう体制を整備(人員を配置する等)
- 密集の回避(イベントの入退場や休憩時間における三密の抑止)  
入退場列や休憩時間の密集を回避する措置(人員の配置、導線の確保等)や十分な換気  
入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はキャパシティに応じ、目安の人数上限等を下回る制限の実施
- 休憩時間中及びイベント前後の食事等での感染防止

□演者・観客間の接触・飛沫感染リスクの排除

演者等と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じるとともに、接触が防止できないおそれがあるイベントについては開催を見合わせる

□催物前後の行動管理(交通機関、イベント後の打ち上げ等における三密の抑止)

公共交通機関・飲食店等での密集を回避するために、交通機関・飲食店等の分散利用を注意喚起、可能な限り、予約システム等の活用により分散利用を促進

※催物等におけるクラスターの発生があった場合、都道府県は、目安及びガイドラインの遵守状況その他の実態を把握するとともに、主催者に感染防止対策の徹底、催物等の無観客化、中止又は延期等の協力を求めます。

\*\*\*\*\*

- ◆客席最前列と舞台上の出演者のアクティンクエリアの間は2m以上空けてください。
- ◆客席に向かって大声での発声・歌唱を行う場合は、客席との間は一定の距離(最低2m)を空けてください。
- ◆演奏・演技・舞踊等において、大声での発声、歌唱、呼気が激しくなるような運動が想定される利用の場合は出演者及び利用者同士の間隔を十分に確保してください。合唱を行う場合は、マスク着用時は前後1m・左右50cm、未着用時は前後2m・左右1mの間隔を確保してください。
- ◆管楽器を演奏する場合は、間隔を十分に開け、唾受けを使用するなど、飛沫拡散等に注意した利用をお願いします。
- ◆大声での発声、歌唱は適切な距離を取り、対面にならないような並び方を工夫する。
- ◆来場者と接触する演出(声援を惹起する、来場者をステージに上げる、ハイタッチをする等)は控えてください。
- ◆当館は、楽屋のみ食事は可能ですが、飲食については感染リスクが高い為、対面禁止・食事中の会話禁止・十分な間隔の確保を厳守の上、3密を避け換気が適切に行われていることを確認し行ってください。水分補給等、必要に応じて熱中症対策をとってください。
- ◆備品を利用する際には、手指消毒又は石鹸による手洗いをお願いします。また、備品類の取扱者を事前に定め、複数人での共用はご遠慮ください。
- ◆パンフレット、ちらし、アンケート等を配布する場合は、平置きにするなど、手渡しによる配布は避けてください。
- ◆入待ち及び出待ち、プレゼント等の差し入れは控えていただくよう、予め来場者へお声がけください。
- ◆密な空間の防止に努めるため、次の点に配慮し、余裕のあるタイムスケジュールを組んでください。
  - ・仕込み、リハーサル、撤去等が、密にならない作業時間を確保する。
  - ・入場時の混雑を緩和するため、余裕を持った開場時間を設定する。
  - ・トイレ等の混雑を緩和するため、余裕を持った休憩時間を設定する。
- ◆参加者全員の氏名・連絡先(グループで参加している場合は代表者氏名連絡先と人数のみ)を収集してください。必要に応じて保健所等の公的機関へ提供していただく場合があります。なお、神奈川県のLINE コロナお知らせシステムをご利用いただいた来場者の氏名・連絡先の収集は不要です。
- ◆来場者入退場に混雑が予想される場合は、券種やゾーンごとに時間差で入退場を行う等、対応可能な工夫を行ってください。
- ◆入場時のチケットもぎりのスタッフは、マスクや手袋を着用してください。また、来場者自身が半券を切り、箱に入れることをスタッフが目視で確認する方式等、もぎりの簡略化の導入も検討してください。
- ◆物販に関わるスタッフはマスクの着用と手指消毒又は石鹸による手洗いを徹底してください。また、見本品は多くの人が触れないよう展示方法を工夫し、購入者とは最低1m(できるだけ2mを目安に)の間隔を空けてください。

今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、上記内容が変更、もしくはご利用がいただけなくなる場合がございますので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。